

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年02月27日

計画の名称	宮崎市安全・安心通学路整備計画（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	宮崎市												
計画の目標	宮崎市全域の道路整備において、安全で快適な歩行者・自転車空間の確保や、道路のバリアフリー化、電線地中化の推進により、交通事故の少ない安全で安心して通行できる道路空間の確保及び諸交通の円滑化を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	9,688	A	9,688	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成29年度末	令和2年度末	令和4年度末
1	平成24年緊急合同点検及び平成26年度以降に行われた通学路の合同点検により宮崎市内で抽出された要対策箇所の内安全性が確保された路線を56%にする。 要対策箇所の整備率=（整備済路線数 / 要対策箇所の路線数）×100	25%	45%	56%
2	宮崎市自転車ネットワーク計画に選定された市対象路線において、道路利用者の「安全性」と「快適性」が確保された路線を40%にする。 宮崎市自転車ネットワーク計画の市対象路線整備率=（整備済路線延長 / 市対象路線延長）×100 既存整備区間を除く	17%	30%	40%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
国土強靱化地域計画A1、A4、A6、A7、A8、A12、A18、A19																

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村	交安	(他)大島線	歩道整備 L=0.44km	宮崎市						347	-	
	A01-002	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村	交安	(1)吉村通線・2工区	歩道整備 L=0.60km	宮崎市						119	-	
	A01-003	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村	交安	(1)吉村通線・3工区	歩道整備 L=0.36km	宮崎市						351	-	
	A01-004	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村	新設	(1)吉村通線・4-1工区	バイパス L=0.15km	宮崎市						569	-	
	A01-005	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村	交安	(1)木花駅東通線・1工区	歩道整備 L=0.05km	宮崎市						26	-	
	A01-006	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村	交安	(1)次郎ヶ別府広原線	歩道整備 L=0.84km	宮崎市						276	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	交安	(2) 芳土四本松線・3 工区	歩道整備 L=1.10km	宮崎市						668	-	
	A01-008	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	交安	(2) 小松平岩線・2工 区	歩道整備 L=0.48km	宮崎市						264	-	
	A01-009	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	交安	(1) 花ヶ島通線・4工 区	歩道改修 L=0.50km	宮崎市						108	-	
	A01-010	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	交安	(1) 西春田仲間原線	歩道整備 L=0.00km	宮崎市						0	-	
	A01-011	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	交安	(2) 大炊田久峰通線	歩道整備 L=0.10km	宮崎市						106	-	
	A01-012	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	交安	(1) 大島通線外24路線	自転車通行空間整備 L=22.6 5km	宮崎市						121	-	
	A01-013	街路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	S街路	改築	宮崎駅東通線・西中工区	現道拡幅 L=0.57km	宮崎市						265	-	

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-014	街路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	S街路	改築	宮崎駅東通線・2工区	現道拡幅 L=0.21km	宮崎市						1,702	-	
	A01-015	街路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	S街路	改築	宮崎駅東通線・3工区	現道拡幅 L=0.50km	宮崎市						1,839	-	
	A01-016	街路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	S街路	改築	吉村通線・大町工区	現道拡幅 L=0.26km	宮崎市						966	-	
	A01-017	街路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	S街路	改築	新町停車場線・新町橋	現道拡幅 L=0.24km	宮崎市						1,348	-	
	A01-018	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	交安	(1)吉村通線・4-2工区	歩道整備 L=0.15km	宮崎市						445	-	
	A01-019	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	交安	(他)大島線・2工区	歩道整備 L=0.38km	宮崎市						29	-	
	A01-020	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	交安	(1)花ヶ島通線・5工区	歩道改修 L=0.40km	宮崎市						81	-	
A01-021	街路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	S街路	改築	昭和通線・永楽工区	現道拡幅 L=0.35km	宮崎市						26	-		

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-022	街路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	S街路	改築	川原通線・高洲工区	現道拡幅 L=0.53km	宮崎市						27	-	
	A01-023	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	交安	(他)新別府阿波岐原線	グリーンベルト新設 L=0.90km	宮崎市						5	-	
	A01-024	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	交安	(1)次郎ヶ別府広原線・2工区	歩道整備 L=1.10km	宮崎市						0	-	
											小計						9,688		
											合計						9,688		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事後評価委員会を行い、委員の方々より意見をいただく。	令和6年2月
	公表の方法
	宮崎市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・H24緊急合同点検により宮崎市内で抽出された要対策箇所がすべて完了した。 ・またH26以降の通学路合同点検で抽出された要対策箇所のうち、安全性が確保された路線が増加した。 ・宮崎市自転車ネットワーク計画に選定された対象路線において、道路利用者の「安全性」と「快適性」が確保された路線が増加した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	宮崎市全域の道路整備において、安全で快適な歩行者・自転車空間の確保をすることにより諸交通の円滑化を図ることができた。
特記事項（今後の方針等）	
合同点検により市内で抽出された要対策箇所・路線の整備及び自転車道路ネットワークの整備を次期計画においても引き続き進めていく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	要対策箇所を整備率		
	最終目標値	56%	補正予算や他整備計画からの流用予算を活用しながら対策を進めることができたため。
	最終実績値	59%	
2	宮崎市自転車道路ネットワーク計画の市対象路線整備率		
	最終目標値	40%	補正予算を活用しながら対策を進めることができたため。
	最終実績値	64%	